

Press Release (H29/6/26)

シンポジウム 2017「これからの^{もり}森林づくりとシカ対策」を開催します

岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センターシンポジウム 2017「これからの^{もり}森林づくりとシカ対策」を下記のとおり開催します。

近年、ニホンジカは生息数を増加させ、その分布を全国各地に拡大し、農林業被害や生態系への影響、交通事故を引き起こしています。日本全体でニホンジカの生息数を管理するためには、農地などの被害地域だけではなく、森林での生息地における管理も重要になります。しかし、諸外国のシカ類の管理と比べ、日本の森林地域でのニホンジカへの対策は後れを取っています。そこで本シンポジウムでは、森林でのニホンジカの管理に注目し、行政の方針や先進的な取り組み事例を紹介します。

ついては、貴社の情報コーナー等への掲載と当日の取材について、お取り計らいくださいますようお願いいたします。

野生動物管理学研究センターシンポジウム 2017「これからの^{もり}森林づくりとシカ対策」

日 時：7月2日（日） 13時00分～17時00分

場 所：岐阜大学講堂（岐阜市柳戸1番1）

対 象：一般市民 行政職員 関係者等

参加費：無 料 （※事前申込みをお願いしています。）

プログラム：

13:00 開会挨拶 杉山誠（岐阜大学応用生物科学部/学部長）

13:05 趣旨説明 鈴木正嗣（岐阜大学野生動物管理学研究センター/センター長）

13:10 講演 ① 森林経営計画と鳥獣害防止

森山昌人（林野庁森林整備部研究指導課森林保護対策室/室長）

14:00 講演 ② 森林管理署としてのシカ関連の取り組み

荻原裕（林野庁北海道森林管理局日高北部森林管理署/署長）

14:50 休憩

15:00 講演 ③ ニホンジカの管理に必要な技術と体制づくり

大橋正孝（静岡県くらし・環境部環境局自然保護課鳥獣捕獲管理班/主査）

15:50 休憩

16:00 話題提供 ① 岐阜県の現状について

岡本卓也 (岐阜県森林研究所/専門研究員)

16:10 話題提供 ② 社有林における獣害対策の取組みについて—和歌山事業区初湯川地区を例として—

易 思 (住友林業(株)資源環境本部山林部社有林管理グループ)

16:20 総合討論 コーディネーター 川尻秀樹 (岐阜県立森林文化アカデミー/副学長)

コメンテーター 演者 (前出 5 名)、岩月保樹 (岐阜県林政部森林整備課/課長)

16:55 閉会挨拶 陣出成博 (岐阜県環境生活部環境企画課/自然環境対策監)

申込方法 : ①氏名 (ふりがな) ②住所 ③所属 ④連絡先 をご記入の上、メールまたはFAX にて

下記へお申込みください。また、質問等がございましたらお書き添えください。すべてに
お答えできるとは限りませんが、参考にさせていただきます。

(当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前申込みをお願いいたします。)

主 催 : 岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター

共 催 : 岐阜大学応用生物科学部 岐阜県域農林業教育システム連携協力会議 岐阜県

後 援 : 東海農政局 中部地方環境事務所 中部森林管理局

【問合せ・申込み先】

岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター

寄附研究部門「鳥獣管理の教育と普及」(担当 : 原口)

TEL / FAX : 058-293-3416

E-mail : rcwm@gifu-u.ac.jp

URL <http://www1.gifu-u.ac.jp/~rcwm/>